



寺だより

平成24年 御挨拶 12月号



やがて消えぬる

積もれる罪ぞ

称うれば

仏の御名を

雪のうちに



本年は夏がいつまでも続き秋がおとずれたと思つたらすぐ冬が到来、日本海側では記録的な大雪となりました。こちらでは雪は降りませんが浄土宗元祖大師法然上人のお歌(冬の御詠歌)に、降り積もった雪が太陽の光に照らされるとすぐ解けて行くように、私達凡夫が知らぬ間に積み重ねている罪も、仏のみ名を称えたならば直ちに消えてしまうと仰せられました。なぜそのようなおっしゃられたのでしょうか。詳しい事は、元日の初説教の時お話し申し上げます。どうぞお揃いでの御参堂を心よりお待ち申し上げます。

年末にあたりこの一年間 菩提寺に御支援 御協力を賜りましたこと誠に有難く厚く御礼申し上げます。来年も相変わらずよろしくお願い申し上げます。

9月より始めました本堂耐震の工事は、お陰様で着々と進んでおります。これもひとえにお檀家様

のご支援、ご協力の賜ものと誠に有難く心より感謝申し上げます。

ここに写真にて経過報告申し上げます。



床下の基礎工事が見事に完了。来年1月より内部工事が始まります。

修正会のご案内

お知らせ

新しい年を迎え健康であることの幸せをかみしめ、みんなで力を合わせ笑顔いっぱい的一年になりますように「一年の計」は仏さまの前で

1月1日(火) 修正会

11時～副住職のお説教

11時20分～住職のお説教

※ 午後2時30分からも2回目の説教行います。

皆様の御来寺お待ちしております。

相変わりませんが心ばかりのおせち料理 お召し上り頂ければ幸いです。

五重相傳会のご案内

次回の五重相傳会は

平成26年5月26日(月)

5月30日(金)

の五日間を予定しております。

まだ先の事ですがお寺での宿泊が出来る様に準備しておりますので

どうぞ心置きなくお出かけ頂きます事お待ちしております。

